令和元年度 事業報告

からまつ保育園

	かりよう保育園
計画	実施状況
1 事業 (1)保育所 からまつ保育園 ①補助金事業 子育てひろば事業連携型 「からまつファミリーサポートセンター」 ②補助金事業 障害児保育事業 ③補助金事業 延長保育事業 ④自主事業 一時保育事業 (2)委託事業 病後児保育事業 「からまつキッス・ウィンク・ルーム」	計画どおり
2 経営方針	計画どおり
3 行動指針	計画どおり
4 収支目標	
からまつ保育園 入所率 平均100%とする。 全体の経営収支は健全経営を行う。	入所率95% 入所率95%にとどまったが、全体の収支は 健全経営を行った。
5 実施内容	
(1)施設の安心・安全な運営 ① 社会的な信頼の確保と向上 ・各種法令や規程に基づいて、個人情報等適正な管理運営を行い、職員には守秘義務の徹底と強化を図る。 ・国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえて八王子市が条例で定める運営基準を遵守する。 ・利用者ニーズを把握するためにアンケートを行い、サービスの向上に努める。 ・保育所保育指針の内容を理解し質の高い保育を実施するよう努める。 ② 防災体制の強化と備え ・災害の発生に備え日々の安全点検及び物品等の整備を実施し、緊急時の対応マニュアルの見直しを図り強化する。 ・防火管理委員会を計画的に開催し、組織的な防災の充実を図り活動を強化する。 ・消防計画の実施及び見直しを図り災害に備える。	①個人情報等の取り扱いについては職員会議や昼礼等で徹底を図った。 国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえて八王子市が条例で定める運営基準に基づいて、体制を遵守し、保護者への安心、園児の安全を確保した。 利用者のニーズを把握するために行事終了時にアンケートを実施し、把握に努めた。 ②災害の発生時に備え、毎月の訓練内容の見直しとその評価から対応を検討し強化に努めた。 また、水害時に対する対応を見直した。 防火委員会を開催し、訓練内容、手順書の見直しを行い、活動内容を充実させた。 消防計画の中で主に物品の点検や防災食の見直しを図りながら非常時の備えに努めた。

- ③ 事故、感染症等の防止
- ・「是正処置報告書」「予防処置報告書」の 活用を強化するとともに分析を行い、事故、 感染症等の防止を図る。また、必要なマニュ アルを定期的に見直し、整備を実施する。
- ・リスクマネジメント委員会を中心に、園内外研修を実施・参加し、基本的な知識を高め、職員間での共有に努める。また、保育中の事故防止や不審者侵入防止を含めた安全対策の見直しを図る。

③「是正処置報告書」「予防処置報告書」 の活用を検討し、園内の事故及び感染症 等の防止対策に努めた。

リスクマネジメント委員会を中心とした活動を充実させ、特に園外保育時の危険場所を記したマップを作成し、情報の共有と、職員の意識を高めたが、更に手順書を見直し、強化していく。新型コロナウイルス感染予防に対する情報を得、職員間で共有し、園児、職員の体調管理及び手洗い、うがい、手指消毒の強化と園内の消毒・換気等感染防止に努めた。また、防犯対策委員会では、手順書の見直しを行い、訓練を実施し職員の防犯意識向上に努めた。

- ④ 建物・設備の維持管理
- ・園庭の排水に関係する工事を計画し実施する。
- ・青陽園の大規模修繕に伴い、関係する病後児保育室の修繕を合わせて実施する。
- ・定期的な建物、設備の点検を実施し、必要に応じて修繕を行い、維持管理に努める。

④園庭排水に関する工事に関しては今年度は実施せず、来年度へ見送った。

病後児保育室の修繕については、空調 関係を中心に1月に実施、終了した。

定期的な建物、設備の点検を実施し、必要に応じて修繕を行った。

(2)社会・利用者ニーズへの的確な対応

- 待機児の入所を受け入れる。
- ・ 自治体関係機関との連携を図り、情報を獲得する。
- ①自治体関係との連携を図り、受け入れを行った。
- ② 保育サービスの向上を図る。
- ・子どもの発達を捉え、保育・保健・栄養・子育て支援等の園外の研修に参加し、職員間で内容を共有するための勉強会を実施する
- ・保育・保健・栄養の計画及び評価を行い、質の向上に努める。
- ・子どもの健康及び安全に留意し、健康支援に努める。
- ・施設内外の環境を常に適切な状態に保持し、衛生管理に努め、清潔を保つよう努める。
- ・子ども及び職員にとっての、施設内外の保健的環境や衛生管理の知識向上に努める。
- ・感染症対策委員会を定期的に開催し、感染症及び食中毒の予防等についての知識の向上及び予防に努める。
- 年間予定表に沿った各種行事を実施している。

②新しい保育所保育指針に基づきながら 子ども達の発達を捉え、保育を実践した。 また、研修に参加しその内容を職員間で 共有した。

カリキュラム会議の中で、保育・保健・栄養についての評価をし質の向上に努めた。 保健では、計画通り健康診断等を行い、 必要に応じて支援を行った。また、衛生環境を強化し清潔を保った。

感染症について職員への知識向上に努めた。また、新型コロナウイルス感染予防のため園内の消毒を強化した。

年間予定では、入園式、保護者会、遠足、引き渡し訓練、七夕会、七夕会食会、法人合同夏祭り、三園敬老会訪問、お月見会、お月見会食会、運動会、保育園説明会、親子遠足、保育展、もちつき会、新入園児説明会、誕生会(月1回)等を予定通り実施した。

生活発表会、卒園式については新型コロナウイルス感染症の予防の為、内容を縮小し感染防止に努めながら実施した。

- ③ 子育て支援を充実する。
- ・保育園児の保護者や地域の子育て家庭に向けて、保育所の持つ特性を活用し、保護者の子育て支援を行う。 - か2 -
- ③研修に参加し、子育て相談についての 助言を行う専門性を高め面談等で子育て 支援を行った。

子育て支援に関わる関係機関や団体等

・子育て等に関する相談や助言を行う専門 性を充実させるため、外部研修や園内研修 に積極的に参加し知識の向上に努める。

との連携を図り、協力や助言を受け保育を 実施した。

・子育て支援に関する機関や団体等との連 携及び協力を図る。

・不適切な養育等の疑いや虐待の疑いがある。得ながら職員で共有し見守った。 る場合は、子ども家庭支援センター又は、児 竜相談所に通告をする。

関係機関との関りを持つ家庭が5件ある。 地域の関係者会議に出席したり、情報を

(3)事業の安定的・効率的な運営

- ① 職員の確保・定着に努める。
- ・保育士養成校等の連携を強め、確保しや すい関係を更に強化する。
- ・人事考課面接等を更に強化し、考課者の コミュニケーション力を高め、職員間のコミュ ニケーションを深める。
- ・業務においての達成感、職場においての 満足感がもてる環境を強化する。
- ・業務内容の見直しについて効率化を検討 する。
- 有給休暇の取得義務化に伴い、年次有給 休暇の消化を積極的に取得するための推奨|施しながら見直しを図っていく予定である。 に努め、その環境づくりを行う。

①保育士養成校より実習生を6名受入れ た。また、学校訪問や学校主催のガイダン スに参加する等良好な関係を維持してい

副園長・主任保育士・副主任保育士を を中心に職員とのコミュニケーションを図 り、職員間の連携に努めた。

職員から意見聴取をし、自らのアイデアが 実現に向かうことでやる気と達成感が得ら れるようにした。

業務の見直しをリーダー会議にて検討 し、効率化に向けて検討を進め、次年度実 年次有給休暇の取得の推奨に努めた。

- ② 安定した経営基盤を作る。
- ・入所率の目標達成を図り、安定的な収入 を得る。
- 事業計画と予算との関連を図り、事業の安 定に努める。
- 事業および予算執行の評価を行い、安定 的・効率的な運営に努める。

②事業の計画、予算との関係を図り、予算 に基づいた収支バランスを確保することに 努めた。

(4)職員の知識・技術の向上と職場の活性化

- ① 職員資質向上に努める。
- ・職員全体の専門性の向上を図るため、外 部研修へ積極的に参加し、キャリアパスを見 据えながら将来につながる目標や職務内容 に応じ仕事に対するやりがいが持てるよう努 める。
- 保育士のキャリアアップにつながる研修に 参加し、その内容を職員間で共有し互いの 質の向上に努める。
- ・ 保育所保育指針に対する知識を更に職員 全員で理解し実施する。
- 全職員が仕事への意欲向上に努める。
- マニュアルの周知徹底を図るとともに整備 及び見直しを図り、安全を確保するための 知識及び保育の向上に努める。
- ・職員による虐待防止を徹底するため、勉 強会等を行い、更に虐待防止に向けた取り 組みを強化する。
- ・組織として役割に沿った業務内容を整理 し、活性化を図る。

①職員全員が外部研修に参加できるように 積極的に取り組んだが、下半期は、新型コ ロナウイルスの感染予防の為、予定してい た研修が中止となった。

副園長・主任保育士が各クラスの指導に 努め、必要に応じて助言を行い、クラス運 営の安定及び、職員の意欲保持を行った。 各委員会を積極的に行う中で、現状に 合った手順書の見直しを行った。

職員による虐待防止についての研修を行 い、意識を高め保育を行うように努めた。

(5)地域・後援会との連携

①「子育てひろば事業連携型」の運営に める。 ・在宅子育て家庭にホームページや子育 情報誌の提供を行い、保育園としての観点 から子育てについての情報を発信する。 ・年間予定表に沿った活動を進めていく。	
②「病後児保育室」の運営に努める。 ・病気回復期の児童(0歳児〜小学3年生が早く回復することができるよう努める。	②八王子市の子育てガイドブックに広告掲載をし、利用増を見込んでいたが、新型コロナウイルスによる受け入れ体制に変更があり、利用増とはならなかった。
③ 「赤ちゃんふらっと事業」の運営に努める。 ・地域の在宅子育て家庭が不安を持たず外出できる設備環境作りに努める。	外出を楽しめるように、授乳・おむつ替え・ミ
④ 子ども家庭支援ネットワークとの連携を図る。 ・育児困難家庭、虐待等の家庭を支援するため関係機関との連携を図る。	トワーク会議に出席し、各機関との連携づく
⑤ 実習生の積極的な受け入れを図る。 ・実習連携校からの受け入れを積極的にい、採用に繋げられるよう努める。 ・次世代の保育士を育成するための指導 図る。	14//41 24 11 14
⑥ 保幼小との連携に努める。 ・地域小学校、学童保育所との連携会議を 行い、職員同士の連携を図り、保育・指導 充実に努める。	の 得した。小学校や学童保育所との職員間 の交流の充実に努めた。
⑦ 子育て拠点としての機能に取り組む。 ・保育園機能がもつ専門性を地域に還元 る。	⑦子育て支援を随時行った。 す
⑧ 地域及び後援会と連携した行事の実施・後援会と密接な連携を図る。	施 ⑧年間計画通り実施した。 町会との懇談会(6月14日) 法人合同夏祭り(7月26日)
・町会との懇談会等に参加する。 (6月14日(金) ・法人内施設内のお年寄り、学童保育所、 近隣小学校との交流を図る。	唐松町会盆踊り(7月27日) 保幼小連携の日(9月19日) 唐松町会大運動会(9月29日) 法人内お年寄りとの交流(随時) 法人合同バザー(10月3日)
 ・地域と合同で防災訓練を実施する。 (10月25日(金)) ・夏祭り、バザー等の行事に取り組む。 (7月26日金・10月5日(土)) 	会同防災訓練(10月26日)については台風 21号の影響で中止となり、保育園内で行った。 松枝小学校訪問(12月18日)
・地域行事に積極的に参加する。 	